MORLIN www.morlin.sakura.ne.jp www.morimatsu.net 森松株式会社社内

波紋 Ripple

No.332号

平成25年1月7日。恒例の「元気が出る信念会」を栄ラグナスイートホテルにて開催致しました。

今年は森会長が中国に留学中ということで参加していただける皆様に、いつもより新年のいいスタートダッシュが切れるよう、社員一同気合を入れてこの会に望みました。始まってしまえば例年通りとても和んだ会になりました。皆さんが席から移動しいろいろなところで会話を楽しんでみえました。

今年はキンドルHDを3台、じゃんけん大会による争奪戦！お酒もはいって盛り上がりました。敗者復活戦でもさらに2台、合計5台のキンドルHDをプレゼントさせていただきました。

今年も勝てずにもらえなかった方から、来年もぜひやってね。結構もらって人が増えたから、次は自分が取れるからと・・会長よろしくお願いしますね！そしていつも以上にお酒も入ってからの「ヨガ教室」高塚奈緒先生の指導でおこないましたがお酒についついお口もかるくなり、ちょっと暴走も・・・とても和気藹々とした様子で行なえました。また次回も高塚先生よろしくお願いします。本当に時間があっという間に過ぎてしまい来場者の方々のご協力、社員全員の協力のお陰で、無事に閉会することが出来ました。本当に有難うございました。また皆さんと来年も元気に信念会ができるようお待ちしております。

「元気が出る信念会」
実行委員長　加藤

「パーキンソンの法則」

森　直樹

「パーキンソンの法則」というものがあります。それは「仕事の量は、完成のために与えられた時間をすべて満たすまで膨張する」というもの。確かに夜に約束があるときなどは、それを意識しているぶん約束の時間に間に合うよう仕事しようとしますし、何も無ければついダラダラと仕事を続けてしまう。ということは思い当たる方も多いかと思います。このパーキンソンの法則「時間が有ったら有っただけ使ってしまう」というのは様々な事に共通します。「時間」もさることながら「空間」（空間が有ると有るだけ物で埋めてしまう）、「食事」（出されただけ食べてしまう）、果ては「お金」（もうわかっていただけるかと・・・）と、自分自身、非常に単純にこれらの法則に左右されていることが分かります。ということは、逆にこれらをあえて制限することで時間、空間、お金等コントロール出来るはずです。理屈では。夜にどんどん予定を入れていけば仕事の進め方もより中身が濃くなり、余分な収納を買わなければ物を減らすしか片付ける方法が無くなり、クレジットカードを使わなければ、お金の使い方もより慎重になるでしょう。近年ノー残業デーということで、定時で全員仕事を終える様にしている企業もよく聞きますが、これもある面では帰らなくてはいけない時間を強制的に設定されることで仕事の進め方も変わる効果も期待できるでしょう。私自身やるべき事が多々有る中で、無駄に時間を使っていないか？いつまでにやるのか？を設定しつつ進めなくては、時間があると思っているうちはどんどん余計な仕事に手を出してしまうと感じます。まず手始めには「その日一日で自分が使える時間」と、「その日に必ずするべき事」を善く見極めていきます。

走ります

安井　浩二（企画営業部）

最近、ジョギングを始めました。きっかけは昨年12月に行われた「森林リレーマラソンフェスティバル」に参加することになり、約2.7kmを交代で走り、何周走れるかを競い合う大会です。（詳しくは先月号にて小坂さんが紹介しております）そのために、約1ヶ月前から練習を行いました。まず、どれくらいの感じなのか？2.5kmを目標に試してみました。息切れを起こしながら意地で完走してみたものの下半身はガクガク。痛みは1週間も続き「正直、これは相当厳しい」という結果。まぁ、30年以上もまともに走ったことがないから当たり前であるが・・・。マラソン経験者の牧野さんからアドバイスも受け、その後もちょこちょこと練習を重ね、タイムよりも下半身をいたわりながら、ゆっくり走ることを心がけ週1回から、2～3回と増やし距離も3kmから5km、大会の直前には8kmまで走れるようになりました。ここまで来るとちょっとした習慣みたいになり、苦痛から達成感へと意識が変わった感じになりました。また、スマホのランニング用のアプリもサポートしてくれています。GPS機能で場所、距離、時間を表してくれますのでそれなりに楽しむことができます。何よりも私の住まいの環境もよく近くの川沿いは絶好のランニングポイントで車が行き交うことも少ないことから昼夜問わず老若男女の多数の人達がウォーキングを含めて走っております。走るようになって気づいたのですが、お金のかからないスポーツですね。道具もいらなければ場所、時間も関係なく気が向いたら実行すればいいのですから。さて、「森林リレーマラソン・・・」では現実は甘くない。出場者はみんな、めちゃくちゃ速い。どんどん抜かれ完全にペースを乱されました。またアップダウンもあり（練習では平たんなところしか走っていなかった）想像以上の疲労度を感じましたが一応、目標にしていた2回を走ることができました。ちょうど節目の50歳になり、走るきっかけができましたので体力維持、健康管理も考え適度に継続してゆくつもりです。今年の目標は、マラソン大会に出場し、まず10km完走を目指しております。

リフォーム

村田　恒夫（総務部）

先日、リフォーム（浴槽、洗面所、トイレ）工事が着工から2ケ月かかって、やっと工事完了となった。水廻り設備の老朽化（築20年になると浴槽、便器、洗面化粧台等の全体的な補修）とバリアフリー対策（手すりの取付け）も含め検討することとなった。まずは、インターネットで近くのリフォームのショールームを探し、見に行くことから始める。展示品、カタログ等にて説明を受けるが、色々な材質・機能等ありその場で理解するのは難しいが、仮見積もりを行うために、仮で、浴槽・便器・洗面化粧台を決めて帰りました。1週間後には、見積書が届く。その見積書をベースに他社にも見積もりを御願いしたり、他の会社の展示会へ出向く等して、3社の見積書を吟味して業者を決定しました。決定するにあたり、見積金額も重要な要素ですが、実際の窓口となった営業マンの姿勢（信頼性）によるところも大きいような気がした。実際に工事予定期間としては、10日間で予定を組んだわけですが、色々とトラブル等あり、2ケ月かかってしまった。リフォームというのは新築と違って、既存の建物を改造する為、工事をしていく中で想定外のことが多々発生したりします。又、こちらのイメージと違っていて修正を御願いしたり、無理なことを営業マンにお願いしたりしましたが、前向きに一生懸命にこちらの要望に近いように行動してくれました。工事内容の修正・追加等での大工さんのやりくりも大変だったようです。余った材料で、棚をサービスで作ってくれたりもしました。まだ、入社して3年にならない営業マンで、ちょっとしたミスも多々有りましたが、最後迄、責任を持って仕事をしてくれたので助かりました。今では、思っていた通りにリフォームが出来て満足しています。

あの頃の森松

光田　昭男（企画営業部）

入社して約35年が過ぎました。あの頃と言われても、困ってしまいます。あの頃の森松の連載で、皆さんがいろいろな苦労話を書いていますので何を書こうか考えてしまいます。皆さんまじめに、良く働いたと思います。私の先輩は、全員が退社しております。入社当時のことは、正直に言って思い出したくないことが多いですね。例えば帰社するときは、笠寺郵便局へ郵便物を届ける。なんで私がと、先輩に聞いたことがあり、帰り道だろと言われるが、遠回りになることは解っているのに・・・。届けるのが嫌なら、引越せ！こんな感じで、なんでも言われることが多かったなぁ～。先輩自身が手配ミスをしているにも関わらず、今から関ヶ原へ行ってくれ・・・。時計を見ると、もう午後3時過ぎだぞと心で思うが、逆らうことは出来ないので、いかに早く帰ってくることが出来るかを考えることになる。現在のように名古屋高速などはなく、一宮インターまではもちろん一般道を走らなければならない。お蔭さまで運転も上手くなり、裏道も覚えることが出来たと思います。覚えるといえば、現在のように携帯電話もなく客先の電話番号は自然に覚えていました。現在でも当時の客先の電話番号は記憶している。外出すれば、公衆電話からの連絡になり電話を探すのに苦労をした覚えがあります。ポケットベルが鳴り、公衆電話を探し車を停車して電話ボックスの順番を待つが、なかなか終わらないのでイライラして待つ。が、しかし、待っているのにまたポケットベルが鳴る。会社へ電話すると遅いと怒られる。言い訳無用・・・。言い訳くらい聞いてよ・・・。○○商会へ電話してと連絡を受ける。電話すると「すぐ来い。」「何時に来れる？」人の予定などは関係の無いお客様が多かったなぁと思う。良い勉強になったし、良い人と出会えたと今では思えます。こんな頃は、テレホンカードも無く電話代は全て自費の為、10円玉をたくさん用意して用件だけを伝えるようにして少しでも短くしたことを覚えています。今でも用件だけだけどね。　最後に、お酒が飲めない私を飲めるようにしていただき感謝申し上げます。「俺の酒が飲めんのか？」嫌いだったなぁ。宴会は**いやだいやだ。**

休日の過ごし方

吉岡　孝記（営業部）

休日は、いつもと同じ時間に一度は起きるのですが、二度寝をして少し寝坊しています。大体8時半ごろには起きるのですが、ボーッとテレビを見て過ごしていることが多いですね。また普段の運動不足の解消と、体重が5kg2年程度増加してしまいました。何も前に禁煙をしたことにより体重が備軍です。そのため1年ほど前から自宅裏の大高緑地公園を歩くことを始めました。俗に言われるメタボ予考えず季節の移り変わりを感じながら坂道を1時間程ゆっくりと歩いています。とても気分転換になりますが、現状痩せるまでには至っておりません・・・。また映画が好きなのでたまには映画館にも行きますが、もっぱらレンタルDVDを借りて自宅でよく見ています。最近映画館で観たのはワンピースです。娘に誘われて行ったのですが、当然費用は私持ち。中学生にもなると、なかなか共通の話題もなくアニメ好きの娘とコミュニケーションをとるには最適かもしれません。他には、ゴルフの打ちっぱなしに行ったり、洗車をしたりと1人で動くこともありますが、妻の買い物にはよく付き合わされて行きます。運転手は、家族で温泉旅行にでも行きたいと思っています。兼荷物持ちです。結構独身生活が長かったせいもあり、スーパーは結構好きで、お値打ち品を見つけると得した気分になります。今年

2月の予定

2日（土）第1土曜日休み
15日（金）村田恒夫さん誕生日
16日（土）第3土曜日休み
19日（火）牧野光昌さん誕生日
24日（日）光田昭男さん誕生日
25日（月）CS向上会議　14時10分～15時
　　経営会議　15時10分～16時00分
28日（木）藤木方子さん誕生日

森松株式会社　社内報
No: 332 号
平成25年1月28日発行
森松HP
http://www.morimatsu.net/
オーダーマットのご注文はモーリンモールで！
http://morlinmall.jp/index.html
編集者
大石 耕平　松井 宣和
伊東 義弥　小坂 美香
小原 龍一　伊藤 雅典
創刊号：1985年7月
MORLIN

宝くじ

大石耕平（東京オフィス）

ほんとうにつくづく思いますが、宝くじって割に合わないんですよね。そういう商売があるのもわかるし、あまりにも美味しいから国しか運営できないのもわかるし、それなりに公平だとは思うけど。宝くじとか買っちゃう人って、まあ安定してお金の使い方が下手ですよね。夢を買うとか小学生か？まあビジネスマンが買ってたらびっくりするわ。夢見がちのバカ。こんなに割の悪い投資もなかなかない。がしかし、こんな記事を書くくらいなのでわかると思いますが夢見がち馬鹿な私です。（噂の新橋チャンスセンターで6000円分購入）

年末にちょっと調べてみて、考えてみました。

まず、宝くじとは。2012年の年末ジャンボ宝くじのユニットは、68ユニット。

等級	当選金	本数	1ユニットあたりの本数
1等	4億円	68本	1本
1等前後賞	1億円	136本	2本
1等組違い賞	10万円	6732本	99本
2等	3000万円	204本	3本
3等	100万円	6800本	100本
4等	10万円	680000本	10000本
5等	3000円	6800000本	100000本
6等	300円	68000000本	10000000本

1ユニットあたり、1000万枚。（100組 × 100000番～199999番の10万通り）

運営者の売上で言うと、1ユニットあたり、30億円。68ユニットあるから…最大2040億円。

支払い金額は、1ユニットあたり23億9900万円。68ユニットあるから、最大1625億2000万円。

全部売れると、最低でも運営者は414億円粗利が出る！すごい！すごすぎる！どういうビジネスモデルになってるのかよく知らないけど。（例えば、宝くじ店はオーナーがいるのか、とかすら知らない）300円が買った瞬間に、期待値で言うと239円になる。価値が20.3%下がる。そして、414億円儲かるって言ったけど、300円を全員が全員わざわざ換金しに行くかって話で。1等も換金されなかったなんて話があるくらいだし。そもそもこれ当たるんか？ちょっと計算してみよう。

・・・・・計算式が載せきれなかったので簡単にまとめ

宝くじは、6000円払うと、50個中1個だけイチゴ味の入った箱を渡される。イチゴ味を無事舐めることができれば10万円GET。10万円を手にした者のみ、10000個もあるでかい飴の箱を渡される。無事にその中から104個しかないイチゴ味の飴を舐める事ができたら、100万円GET。口の中に2個、イチゴ味の飴を入れた者のみが3個目の飴玉チャンスに挑める。3個目の飴玉チャンスは、比較的簡単。53個中3個もイチゴ味が入っている。口の中がイチゴ玉3つになれば、3000万円GET。その後、コインの表裏をしっかり当てれば1億円GET。

そして、最後に3人でじゃんけん大会を行って、勝ち抜けば4億円GET。まとめのまとめ　　計算上は当たる気がした・・・